

をやっている限りは、一般
の皆さんを取りたくても
取れない。シーズンオフだ
けお客を送ってみたいとい
うことで、旅館としてい
るプランを立てて、そ
れを売っていただくとい
う努力が必要ですが、エー
ジェントにしてみても、そ
ういふ販売の手助けをして
いただきたいという考えを
しております。

井村 もしオフシーズン
に修学旅行を実施したと
しますと、サービスの提供面
でどのようなことができる
のでしょうか。

中村(茂) オフシーズ
ンにお越しいただける学校
には料金面あるいは接遇面
で配慮をすることができ
ると思います。これは一校
一校・全館貫通という問題に
密着して結びつけてきます。
この対応もオフシーズンに
お越しただければ柔軟に
対応できると思います。

またオフシーズンにお越
しのメリットといえます
と、やはり観光地、観光施
設も非常にすいておりま
すので、快適な旅行ができ
ると考えています。

井村 今オフシーズンに
もし修学旅行が実現した場
合、旅館のサービス面、文
化的あるいは自然的な面
の施設活用面でもスマ
ーズに行く。また経済面
でも大変引いていただけ
る。子供にとっては、安い
費用でしかも最高のサー
ビスを受けられる。この
論法になるわけですが。

中村(美) 確かにその
論法はよく分るので
すが、私も教育課程の
中で修学旅行をどうとら
えているか、実は三年生の秋
が一番いいわけなんです。
時期的問題、そして一
旦三年間の勉強を大方なし
で休ませようという文字とあり
一つの集大成として校外で
勉強に行こう、という形
を取っているわけなんです。
したがって、適時性の問
題、気候の問題があります。
残念ながら進学のことや
かましくなってきた
中学生では三年生の春に、
そして高校では更に早く二
年生の秋に、場合によつて
はスキーとかになってい
たのです。理想的には三年
生の秋が一番いいだろう、
一歩譲って春の気候のいい
ときというところが、最後
まで残ると思います。ただ
まだ残っています。ただ
し、経済性問題とか、そ
こで受ける非常にいいサ
ービスがあるというところが
体化してきますと、少しは
広くなっているのではない
かと思えます。

井村 実際は関東では三月
に実施しているところ、二
年生で実施しているところ
があります。埼玉県は二
年生での実施を教育委員会
が、また全国的に申します
と、およそ三〇%の府県が
二年生の修学旅行も認めて
います。しかもその中で、
三月がよいという回答もか
なり高いパーセンテージを
占めております。

中村(美) 今言われたメリ
ット面ですが、やはり二年
生の三月といつて、一
年間の総括、クラスがまと
まってきたという状況で
は、非常にいいのではない
かと思えます。

ただ、校長先生の方から
言われたように、季節
等がありますし、運動会が
十月にやるといって、二年
生の時に修学旅行をやつて
しまふと、まだ一年以
上もあるのに何が修学旅行
が、一番いいわけなんです。
だといふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 京都の旅館がこの
数年の間大分軒数が減った
といふことです。そのうち
ますと、数少ない旅館にた
くさんのお客が来るという
ことになつてくるので、平
準化の問題はどう考えたら
よいのでしょうか。

山内 今の減り方ではま
だそのようにならないと
思います。それだけピーク
がまだ激しいですから、や
はりシーズンの一時期はお
客様があふれる状態になっ
ていると思えます。

中村(美) 私はやはり
にどつてメリットといふの
は大いにあります。旅館
だと思っております。

集中している。できれば平
準化されて季節のよさ、あ
るいはサービスのよさとい
うものが味わえれば、一番
よいわけなんです。この問
題はなかなか難しい問題で
すので、今後も課題になっ
ていくと思えます。

井村 それでは次の課題
に移動していただきます。
「サービスは有料」
井村 それは次の課題
に移させていただきます。
井村 京都の旅館がこの
数年の間大分軒数が減った
といふことです。そのうち
ますと、数少ない旅館にた
くさんのお客が来るという
ことになつてくるので、平
準化の問題はどう考えたら
よいのでしょうか。

山内 今の減り方ではま
だそのようにならないと
思います。それだけピーク
がまだ激しいですから、や
はりシーズンの一時期はお
客様があふれる状態になっ
ていると思えます。

中村(美) 私はやはり
にどつてメリットといふの
は大いにあります。旅館
だと思っております。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 もしオフシーズン
に修学旅行を実施したと
しますと、サービスの提供面
でどのようなことができる
のでしょうか。

中村(茂) オフシーズ
ンにお越しいただける学校
には料金面あるいは接遇面
で配慮をすることができ
ると思います。これは一校
一校・全館貫通という問題に
密着して結びつけてきます。
この対応もオフシーズンに
お越しただければ柔軟に
対応できると思います。

またオフシーズンにお越
しのメリットといえます
と、やはり観光地、観光施
設も非常にすいておりま
すので、快適な旅行ができ
ると考えています。

井村 今オフシーズンに
もし修学旅行が実現した場
合、旅館のサービス面、文
化的あるいは自然的な面
の施設活用面でもスマ
ーズに行く。また経済面
でも大変引いていただけ
る。子供にとっては、安い
費用でしかも最高のサー
ビスを受けられる。この
論法になるわけですが。

中村(美) 確かにその
論法はよく分るので
すが、私も教育課程の
中で修学旅行をどうとら
えているか、実は三年生の秋
が一番いいわけなんです。
時期的問題、そして一
旦三年間の勉強を大方なし
で休ませようという文字とあり
一つの集大成として校外で
勉強に行こう、という形
を取っているわけなんです。
したがって、適時性の問
題、気候の問題があります。
残念ながら進学のことや
かましくなってきた
中学生では三年生の春に、
そして高校では更に早く二
年生の秋に、場合によつて
はスキーとかになってい
たのです。理想的には三年
生の秋が一番いいだろう、
一歩譲って春の気候のいい
ときというところが、最後
まで残ると思います。ただ
まだ残っています。ただ
し、経済性問題とか、そ
こで受ける非常にいいサ
ービスがあるというところが
体化してきますと、少しは
広くなっているのではない
かと思えます。

井村 実際は関東では三月
に実施しているところ、二
年生で実施しているところ
があります。埼玉県は二
年生での実施を教育委員会
が、また全国的に申します
と、およそ三〇%の府県が
二年生の修学旅行も認めて
います。しかもその中で、
三月がよいという回答もか
なり高いパーセンテージを
占めております。

中村(美) 今言われたメリ
ット面ですが、やはり二年
生の三月といつて、一
年間の総括、クラスがまと
まってきたという状況で
は、非常にいいのではない
かと思えます。

ただ、校長先生の方から
言われたように、季節
等がありますし、運動会が
十月にやるといって、二年
生の時に修学旅行をやつて
しまふと、まだ一年以
上もあるのに何が修学旅行
が、一番いいわけなんです。
だといふ、意識の問題があ
ると思えます。

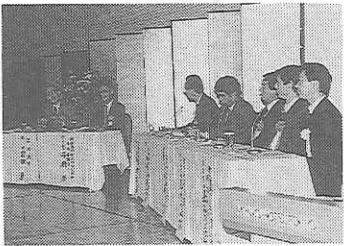
井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

パネルディスカッション(2)



パネルディスカッションの様子

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

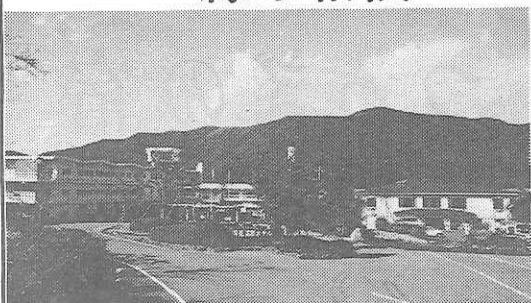
井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

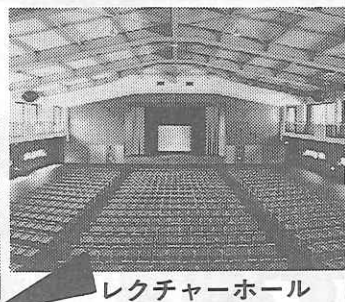
井村 校長先生からは季
節、適時性の問題から秋に
実施するのが一番いいのだ
といふ、意識の問題があ
ると思えます。

とびだせ自然へ
緑の箱根へ



〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164
電話0460-4-8595(代表)

箱根高原ホテル



レクチャーホール

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習

奥日光の自然と仲間たちとの語らい……



夏は林間学校、冬はスキー
自然探勝の基地として日光国立公園
内にたつ当ホテルをご利用ください
鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/
高校生450名収容/大浴場あり

奥日光高原ホテル

〒321-16 栃木県日光市湯元温泉
TEL. 0288(62)2121(代表)